

学力分析シート【学年：2年 教科：国語】

実施日：令和元年〇月〇日 実施テスト名【 実力テスト 】 作成者【 水永恵 】

課題が大きいと考えられる問題（正答率が低い、県との差が大きい）

問題番号	趣旨	正答率(%)		分析	取組
		自校	県		
4(4)	【説明文】傍線部についてまとめた文章の()に当てはまる言葉を抜き出す。	20.8	26.8	傍線部の内容が、どこで説明されているかが分かっていない。指定された文字数で、最も適切な言葉を探し出せていない。	同じ内容が、言葉を変えて表現されていることを理解させる。

問題番号	趣旨	正答率(%)		分析	取組
		自校	県		
3(3)	【古文】現代語「わかった」にあたる古語を古文から抜き出す。	63.9	69	「心得たり」と「わかった」が結びついていない。前後の言葉から意味が推測できていない。	現代語と照らし合わせつつ、古文を繰り返し音読する。

問題番号	趣旨	正答率(%)		分析	取組
		自校	県		
4(5)	【説明文】「…補足する例を挙げ、…まとめとなる文章につなげている」段落はどこか、段落番号を答える。	18.1	22.8	説明文における各段落の働きを意識することができていない。	段落同士の関係を意識して読む。

例

問題番号	趣旨	正答率(%)		分析	取組
		自校	県		
1四 (1)ア	「対象」 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる。	39.1	48.2	「対象」と書かなければならないところを「対称」や「対照」と間違える児童が多かった。算数科の「対称」と間違える児童が多い。同音異義語に課題がある。漢字の意味を考えながら漢字の習得が図られていないと考えられる。	○新出漢字の学習時には、同音異義語を指導する。 ○宿題の漢字練習においては、字形の練習だけでなく、熟語の練習も行う。(例)対称な図形をかく。 ○新出漢字の練習を学期の始めに実施し、反復練習を行う。